

2018年女子ワールドカップ 日本代表選手団

◎役員

【本部長】 栄和人（ナショナルコーチ）

【本部長補佐】 赤石光生（ジャパンビバレッジ）

【副本部長】 西口茂樹（ナショナルコーチ）

【監督】 笹山秀雄（自衛隊）

【コーチ】 齊藤将士（警視庁）、志土地翔大（至学館大職）、
吉村祥子（エステティックTBC）、富田和秀（自衛隊）、
金浜良（ジャパンビバレッジ）

【ドクター】 矢野雄一郎（獨協医大日光病院）

【トレーナー】 佐藤守重（JSC 日本スポーツ振興センター）

【栄養】 野崎久美（JSC 日本スポーツ振興センター）

◎選手

50 kg級

入江ゆき（いりえ・ゆき＝自衛隊体育学校）

1992年9月17日生まれ、25歳。福岡県出身。福岡・小倉商高～九州共立大卒。152cm。高校時代に2年連続でインターハイ優勝。九州共立大へ進み、2011～14年に48kg級で全日本学生選手権4連覇を達成し、2012年世界大学選手権優勝など国際舞台でも実力発揮。自衛隊に進み、2015年に全日本選手権で初優勝。2017年全日本選手権でチャンピオンに振り返り、今年1月のヤリギン国際大会（ロシア）で優勝。



五十嵐未帆（いがらし・みほ＝至学館大学）

1997年1月17日生まれ、21歳。千葉県出身。愛知・至学館高卒。155cm。高校時代の2014年にインターハイや世界カデット選手権（ともに46kg級）で優勝。至学館大へ進み、2015・16年世界ジュニア選手権48kg級で優勝するなど国際舞台でも飛躍を続けた。2017年もU-23世界選手権53kg級で優勝する一方、全日本選抜選手権48kg級と全日本選手権50kg級とともに2位と、日本一を目前にしている。55kg級代表の彩季は妹。



53 kg級

奥野春菜（おくの・はるな＝至学館大学）

1999年3月18日生まれ、18歳。三重県出身。三重・久居高卒。158cm。2013年中学二冠を獲得し、2014～16年インターハイ3連覇。他に、2016年世界カデット選手権 52kg級優勝など国内外で実績を残す。2016年全日本選手権 53kg級5位のと、2017年クリッパン女子国際大会（スウェーデン）53kg級で優勝。全日本選抜選手権 55kg級優勝で世界選手権の代表権を獲得し、見事に初出場初優勝を飾った。



宮原優（みやはら・ゆう＝博報堂 DY スポーツ）

1994年4月27日生まれ、23歳。富山県出身。JOCエリートアカデミー／東京・安部学院高～東洋大卒。159cm。中学時代に全国大会2度優勝。2010年にユース・オリンピック 46kg級で勝ち、2013・14年には世界ジュニア選手権級で優勝（51・48kg級）するとともに、2013年世界選手権 51kg級に出場（9位）。2017年全日本選手権 53kg級2位を経て、今年1月のヤリギン国際大会（ロシア）53kg級で優勝。



55 kg級

向田真優（むかいだ・まゆ＝至学館大学）

1997年6月22日生まれ、20歳。三重県出身。JOCエリートアカデミー／東京・安部学院高卒。157cm。中学時代に2年連続で二冠を獲得、2013年世界カデット選手権 52kg級優勝など早くから国内外で台頭し、2014年ユース・オリンピック 52kg級優勝。2016年は全日本選抜選手権 53kg級優勝のあと、世界ジュニア選手権 55kg級で優勝し、12月の世界選手権 55kg級でも勝った。2017年世界選手権は 53kg級に出場し、決勝で敗れた。同年全日本選手権は 55kg級で優勝。



五十嵐彩季（いがらし・さき＝愛知・星城高等学校）

2000年1月24日生まれ、18歳。千葉県出身。154cm。中学時代は全国大会無冠だったが、星城高に進んだ2015年にジュニアクイーンズカップとJOC杯のカデット 49kg級で勝ち、世界カデット選手権同級2位へ。2016年はアジア・カデット選手権 52kg級で優勝。インターハイは2016年の52kg級2位を経て、2017年56kg級で優勝。同年の全日本選手権 55kg級で2位へ。50kg級代表の未帆は姉。



57 kg級

坂上嘉津季（さかがみ・かつき＝ALSOK）

1992年11月7日生まれ、25歳。千葉県出身。愛知・至学館高～至学館大卒。160cm。2009・10年に全国高校女子選手権 56kg級を連覇するとともに、2009年全日本選手権 55kg級3位などで台頭。2014年に60kg級で世界選手権に初出場（9位）。負傷で戦列を離れた時期もあったが、2016年全日本選手権 60kg級で復活優勝を遂げた。2017年世界選手権は初戦敗退に終わったが、全日本選手権 57kg級で優勝。



南條早映（なんじょう・さえ＝JOC エリートアカデミー／東京・安部学院高等学校）

1999年7月15日生まれ、18歳。兵庫県出身。161cm。2012～14年全国中学選抜選手権3連覇、2013・14年全国中学生選手権連覇を経て、2015年世界カデット選手権 52kg級3位、2016年アジア・カデット選手権 56kg級優勝、インターハイ 56kg級優勝など国内外で飛躍。同年の全日本選手権 55kg級でも初優勝を飾った。2017年はアジア選手権と世界ジュニア選手権の 55kg級で優勝したが、全日本の2大会は優勝を逃した。



59kg級

川井友香子（かわい・ゆかこ＝至学館大学）

1997年8月27日生まれ、20歳。石川県出身。愛知・至学館高卒。162cm。2013年世界カデット選手権出場（14位）などを経て、2015年全日本選手権 60kg級2位へ躍進。2016年に負傷で戦列を離れたが、全日本選手権で復活し 60kg級3位。2017年、日本代表選手の負傷辞退を受けて実施された代表決定戦を勝ち抜いて世界選手権 63kg級に出場、8位に入賞した。その後の国内大会で勝ち続け、全日本選手権 59kg級で優勝。62kg級代表の梨紗子は姉。



熊野ゆづる（くまの・ゆづる＝日本大学）

1998年11月6日生まれ、19歳。青森県出身。東京・安部学院高卒。157cm。2013年全国中学生選手権優勝を経て、2014年インターハイ 56kg級で1年生チャンピオンへ。2016年にもインターハイ 60kg級を制し、世界ジュニア選手権 59kg級でも優勝。2017年に全日本選抜選手権 59kg級2位を経て、世界ジュニア選手権 59kg級を連覇。U-23世界選手権 58kg級も制した。全日本選手権 59kg級は2位。



62kg 級

川井梨紗子 (かわい・りさこ=ジャパンビバレッジ)

1994年11月21日生まれ、23歳。石川県出身。愛知・至学館高～至学館大卒。160cm。中学と高校で全国チャンピオンとなり、2011年世界カデット選手権 52kg 級優勝などを経て、2012年世界選手権 51kg 級7位。2013・14年は世界ジュニア選手権 55・59kg 級で優勝し、2015年は世界選手権 63kg 級で2位。2016年はリオデジャネイロ・オリンピック 63kg 級を制した。2017年はアジア選手権、世界選手権ともに 60kg 級に出場し、両大会で優勝。全日本選手権は 62kg 級で勝った。59kg 級代表の友香子は妹。



伊藤友莉香 (いとう・ゆりか=自衛隊体育学校)

1991年3月25日生まれ、26歳。大阪府出身。京都・網野高～環太平洋大卒。159cm。中学と高校での全国チャンピオンを経て、環太平洋大へ進んだ2009年にアジア選手権 59kg 級優勝。2011年に世界ジュニア選手権 59kg 級を制し、2012年世界大学選手権 59kg 級優勝。2014年の全日本選手権 63kg 級を制したが、2015年夏に負傷で戦線離脱。2017年に復帰し、アジア・インドア&マーシャルアーツ大会 63kg 級3位のあと、全日本選手権 62kg 級2位と再浮上した。



65 kg 級

源平彩南 (げんぺい・あやな=至学館大学)

1996年6月1日生まれ、21歳。東京都出身。東京・安部学院高卒。158cm。中学時代は全国大会無冠だったが、2013年JOC杯カデット 65kg 級優勝で台頭し、2014～16年のアジア・ジュニア選手権 67・63kg 級で3連覇。2016年は世界ジュニア選手権 63kg 級でも勝ち、全日本選抜選手権と全日本選手権とともに2位と急速に力を伸ばした。2017年は63kg 級でアジア選手権2位のあと、U-23世界選手権でも優勝。全日本選手権は 65kg 級で勝った。



栄希和 (さかえ・きわ=ジェイテクト)

1994年3月14日生まれ、24歳(大会時)、愛知県出身。愛知・至学館高～至学館大卒。160cm。2011年に全国高校女子選手権 60kg 級2位、世界カデット選手権 60kg 級出場(9位)。2014年に世界ジュニア選手権 63kg 級3位となり、全日本選手権 60kg 級優勝。2015年世界選手権 60kg 級に出場した(12位)、負傷で戦列を離れて昨秋復帰。今年1月のヤリギン国際大会(ロシア) 62kg 級2位。父は栄和人強化本部長。



68 kg級

土性沙羅（どしょう・さら＝東新住建）

1994年10月17日生まれ、23歳。三重県出身。愛知・至学館高～至学館大卒。159cm。2008・09年に全国中学生選手権を制し、高校2年生の2011年に全日本選手権67kg級で優勝。2013年に世界選手権67kg級に初出場して3位。以後、69kg級で2014年2位、2015年3位。2016年はアジア選手権で勝ったあと、リオデジャネイロ・オリンピックも制した。2017年はアジア選手権と世界選手権で優勝し、全日本の2大会も制した。



森川美和（もりかわ・みわ＝東京・安部学院高等学校）

1999年7月22日生まれ、18歳。静岡県出身。164cm。2014年全国中学選手権優勝を経て、2015年インターハイ65kg級で優勝。2017年まで同級3連覇。この間、2016年世界カデット選手権65kg級2位など国際舞台でも活躍。2017年は全日本選抜選手権69kg級2位とシニアで通じる力をつけ、ワールドカップの代表に抜てきされた。全日本選手権は65kg級2位。



72 kg級

松雪成葉（まつゆき・なるは＝愛知・至学館高等学校）

1999年11月5日生まれ、18歳。愛知県出身。172cm。2014年に中学の二冠を獲得。そのあと全国大会の優勝から遠ざかったが、2016年アジア・カデット選手権65kg級で勝ち、国際舞台で通じる力を披露。2017年にJOC杯ジュニア67kg級で勝ち、国内の全国大会で久々の優勝。同年の世界ジュニア選手権69kg級は5位に終わったが、U-23世界選手権で銀メダルを獲得した、全日本選手権72kg級での優勝につなげた。76kg級代表の泰葉は双子の姉。



古市雅子（ふるいち・まさこ＝日本大学）

1996年10月20日生まれ、21歳。熊本県出身。JOCエリートアカデミー／東京・安部学院高卒。165cm。柔道を経てJOCエリートアカデミーへ。中学3年の2011年から世界カデット選手権65kg級と世界ジュニア選手権67・72kg級でともに3連覇を達成。2016年に全日本選抜選手権69kg級で優勝。2017年は75kg級でアジア選手権2位、ワールドカップ出場とシニアの国際舞台で活躍。全日本選手権は72kg級2位に終わったが、今年1月のヤリギン国際大会（ロシア）は同級で銀メダル。



76 kg級

皆川博恵 (みながわ・ひろえ＝クリナップ)

1987年8月19日生まれ、30歳。京都府出身。京都・立命館宇治高～立命館大卒。162cm。中学と高校の全国チャンピオンを経て、2006年アジア・ジュニア選手権 67kg級優勝などで国際舞台でも頭角を表す。2012年に世界選手権 72kg級に初出場(11位)。75kg級で2013年9位、2014年7位と順位を上げたが、負傷で2015年世界選手権を棄権。オリンピック予選に間に合わなかった。2016年の全日本選抜選手権は75kg級で復活優勝し、2017年世界選手権で銅メダル獲得。全日本選手権 76kg級を制した。(昨年12月の全日本選手権までは、鈴木博恵で出場)



松雪泰葉 (まつゆき・やすは＝愛知・至学館高等学校)

1999年11月5日生まれ、18歳。愛知県出身。173cm。2014年の中学二冠王などを経て、2015年にアジア・カデット選手権 70kg級3位。2016年に全日本選抜選手権 75kg級2位と躍進。インターハイと世界カデット選手権の70kg級でも優勝した。2017年は世界ジュニア選手権 72kg級2位のあと、U-23世界選手権 75kg級で優勝。全日本選手権 76kg級は2位。72kg級代表の成葉は双子の妹。

